

3 JAXA 航空技術部門との連携協定の締結について

(1) 福井空港における雪氷モニタリングシステム実証実験

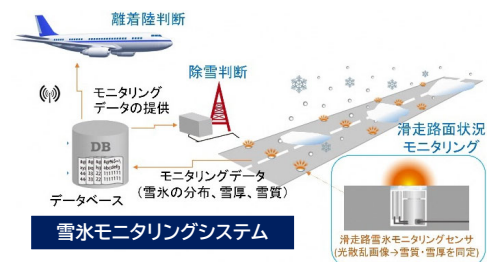
概要 令和2～3年度の冬季(2シーズン)に、
JAXAが開発中のシステムの実証実験を実施

※同システムは、滑走路の雪氷状態をリアルタイムで把握する世界初のシステム

実験内容 福井空港の滑走路付近に積雪センサを埋設し、雪氷状態を自動計測
⇒モニタリングデータをリアルタイムで福井空港事務所に送り、
航空機の離発着判断や除雪判断に活用

(2) JAXAへの県職員派遣

派遣目的 共同して研究を進めるため、
県職員をJAXAへ派遣
(令和2年10月～4年3月)



1

3 JAXA 航空技術部門との連携協定の締結について

(3) 連携協定の締結

名称 福井県と国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA)
との航空科学技術の研究開発促進に係る包括協定

目的 航空科学技術の研究開発の促進、イノベーション創出および
福井県内の教育および産業の発展を目指す。

締結式 日時 令和2年9月14日(月) 11:30～12:00
会場 福井県庁特別会議室
署名者 福井県知事 杉本達治
JAXA 理事/航空技術部門長 張替 正敏

2

3 JAXA 航空技術部門との連携協定の締結について

(4) JAXA との連携協定による協力事項

① 研究開発の共同推進

- ・ 雪氷モニタリングシステム等の気象影響防御技術の研究開発
- ・ 道路凍結状況の把握技術を有する県内企業と JAXA との共同研究 など

② イノベーション創出に向けた連携活動

- ・ JAXA が運営する「WEATHER-EYE コンソーシアム」への県および県内企業の参加
- ・ 「ふくいオープンイノベーション推進機構」への JAXA の参加 など

③ フィールドおよび試験設備の相互利用

- ・ 福井空港における雪氷モニタリングシステムの研究実証
- ・ JAXA の実験用航空機の運用 など

④ 研究開発・教育に関する人材交流の強化と推進

- ・ JAXA への県職員の派遣 など

⑤ 地域交流の推進

- ・ 県内高校における JAXA 特別授業の実施
- ・ 県主催のスカイフェスなどへの JAXA の参加 など